



今年は梅雨がなく、夏に突入してあっという間に暑さの厳しい時期になっています。
熱中症対策をしっかりと取りながら、この時期を乗り越えて行きましょう。
今回は余暇支援で毎年大好評なボウリング大会を計画しました。
その他、生活支援講座の開催報告や実際に詐欺事件に巻き込まれてしまった方の事例をご紹介します。

余暇活動 参加募集 ボウリング大会

～第17回 トータス杯～



【日 時】 9月 6日(土) 9時50分現地集合 10時スタート

【場 所】 藤岡ボウル (住所) 藤岡市上大塚 1730-6

【費 用】 障害者手帳のある方 2ゲーム(くつ代込) 1,100円

障害者手帳のない方 2ゲーム(くつ代込) 1,200円

【定 員】 最大20名まで

※チームは当日発表となります。

※成績上位者には表彰状を進呈いたします。

◆申込の締め切り：**8月29日(金) 17:30までに** 下記のいずれかへ申し込みをして下さい。

QRコードから申込みが可能です。24時間申込みができます。スマホのカメラでQRコードを読み込み、必要事項を入力してください。お電話でも受付しています。事務所：0274-25-8335

～申込みにあたって～

- ・参加はトータスに登録のあるご本人とご家族が対象となります。
- ・通常のレーンとガーターなしのレーンを選んでいただくことが可能です。



◆申し込み後のキャンセルについては、参加者名簿を藤岡ボウルへ提出する期限もありますので、**9月2日(火) 17時30分**までとさせていただきます。

キャンセルの場合は、お電話での受付のみとなります。事務所：0274-25-8335

みなさまのご参加をお待ちしております。

生活支援講座の開催報告

5月23日に藤岡市総合学習センターで開催しました【悪徳商法対策】は26名の方にご参加いただきました。講師として藤岡市消費生活センターの相談員の方を迎え、約1時間半の時間の中で消費者庁、国民生活センターのYouTube 動画やトラブルの事例とその対策方法についてお話をいただきました。

◆参加者の感想

- ・いろいろな事例を見ることができて良かったです。
- ・私も相談することが苦手なので、気づく、相談する、勇気を出して、どんな相手どんな状況でも断ることが大切だと改めて実感しました。
- ・実際にそのような状況になったら断るのは難しいと思う。
- ・断り方をもっと詳しく知りたかった。
- ・動画の内容が勉強になった。



当日は会場の Wi-Fi 環境がうまく行かず、動画再生が途中で止まってしまう等のアクシデントがありました。ぜひ消費者庁や国民生活支援センターで公開している動画をチェックしてみてください。

詐欺被害に遭った方の事例紹介

この事例紹介を載せるにあたって、ご本人に許可をいただいています。
少しでも自分のような被害者を増やして欲しくないため情報提供をいただきました。

ケース1 将来を考えてお金を増やしたく、結果として180万円の被害額に

最近よく耳にするNISAの講座に参加。参加者から声を掛けられ、もっと詳しくなりたい気持ちから連絡先を交換。少額からの投資の話や少しずつ貯蓄が増えていく将来への安心感もできてきた。NISAに対する理解も深まってその人に言われるまま信用して投資を始める。金融機関から借金をしてちょっとずつ高額な投資へと。ある日突然、今まで振り込んでいた銀行口座が使えない状態になる。その人へ連絡してみるが全く繋がらない。消費生活センターへ相談し、その後警察に被害届を提出。警察からはお金は戻ってくるかどうか分からないと言われてしまった。金融機関への借金は残っており、総額180万円の返済だけが残ってしまった。

ケース2 タスク詐欺

サイドビジネス、空いた時間に無理なくアルバイト、年齢・学歴不問、SNSで簡単誰でも稼げる。このようなキャッチフレーズはよくネット上で観る機会もあると思います。もう少し稼ぎたい気持ちからそのサイトを覗いてみた。もちろん振り込め詐欺やSNSの詐欺など、ニュースでたくさん見ていたし注意もしていた。これはアルバイトだし詐欺ではない、自分は大丈夫と信じていた。
「いいね」をクリック、スクリーンショットを送信。これなら仕事をしながらでもできそうだと思い始めてみた。SNSで丁寧に指示してもらえる。銀行口座の開設、お金をその口座へ移したり、また新規の口座を作ったり…段々と高額なお金を動かすようになっていった。そんな時に警察から事情を聴かれる。タスク詐欺に関与しているかもしれないと言われた。被害者でもあるが加害者かもしれない。自分が犯罪に関わっているかもしれない。今は警察の連絡を待っている状態。

次回のトータス通信は・・・

9月下旬から10月初旬に郵便発送や配付になります。

次回も生活支援講座を予定しております。

どんな講座になるかは、次号をお楽しみに♪